くじらのつぶやき総

令和4年3月25日

中央小学校 学校だより No.24

進級おめでとう

先日の前で、校庭のさくらのつぼみが大きくふくらんできました。 春本番。そして、子どもたちの進級の季節でもあります。



この一年間のお字様の成長ぶりはいかがだったでしょうか。身長や体重のように首に見える成長だけでなく、一年前の3月、4月を思い起こしていただくと、できるようになったことがたくさんあることに気づいていただけるのではないでしょうか。



新しい学祥を迎えるこの時期は、学校としても一 人ひとりの子どもの散長を見つめるとても大切な時期です。 茶校では、「首分で考え首分で行動する子」、「思いやりのある子」、「冷を大切にする子」、「勝まし合い篙めあう子」の資成を首指し教職賞で力を合わせ、努めてきました。

また、授業では字どもたちの個性に合わせた教育、読解方の育成、論理的思考方を高める授業づくり等に取り組んでまいりました。コロナ禍での教育活動で、制限も多くありましたが、字どもたち

は、そのやで、「今できること」に首をむけ、精一杯前首きに取り組んでくれました。 私たち教賞も一人一人の子どもにあった指導を、これからも模索していきます。





保護者の管さま、地域の管さまには、1 智能大変お世話になりました。紫星度も、管さまと一緒に 考え、ともに襲み、「すべての子どもたちが認められ活躍できる学校」を首指して職賃一筒、労を尽くしたいと思います。今後とも、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。